



6月9日 全校朝礼 校長講話「いかに生きるか」

「言葉の通じない相手に伝えるイラストとして、一分以内でさかなを描いてください。」と指示をするとほぼ全員が左向きの魚を描きます。これは日本人だけでなく、世界中誰でもそうなのです。魚と言ってもなじみのある金魚やアジ、マグロから、ドジョウ、アンコウ、サメまで様々な形があり、正面や上から描いてもよさそうなのに。

古代ギリシャの哲学者プラトンは「現実世界に存在する全てのものにはその完全な姿（イデア）があり、人間は共通してそのイメージを持っている。」と言います。馬、木、人間、と言ってイメージするのはイデアであり、現実には存在するのは不完全で変化に富んだ姿なのです。（完全な三角形というものは現実には存在しないけれどもイメージは共有できますね）

イデアの中でも最も大切と言われる「善」。言葉や形にすることは難しいが、みんながより善くいきたいと思い、悩んでいます。道徳の授業は「より善く生きるためにどうすべきか、みんな考える時間」です。西台中学校では全学年で道徳授業ローテーションを取り入れて、担任だけでなく学年の先生全員が道徳の授業を行います。より多くの先生の価値観、考え方に触れることで、多面的・多角的に物事を考えることができればと思います。

今回校長Formsアンケートでは「道徳の授業がとても好き」「好き」と答えた生徒は86.6%その理由として「仲間の考えを聞くことができる51.4%」

「先生の考えを聞くことができる20.7%」と多様な考えに触れることを大切にしている生徒が多いことがわかりました。

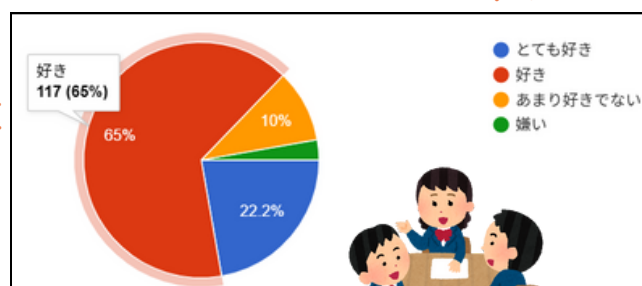
理由として最も多かったのは「生き方や考え方について気づきや成長がある53.6%」で、普段なかなか話題にできないことを道徳の時間に伝え、聴き、記すことができているのかもしれませんが。このアンケート結果を受けて、我々教員も道徳の授業について更に研究を深め、よい時間をつくることできるよう努力します。

7月9日（水）は平日授業公開日で、道徳授業地区公開講座を予定しています。子どもたちが生き方や、考え方について真剣に向き合っている様子をぜひ、保護者や地域の皆様にもご覧いただければと思います。



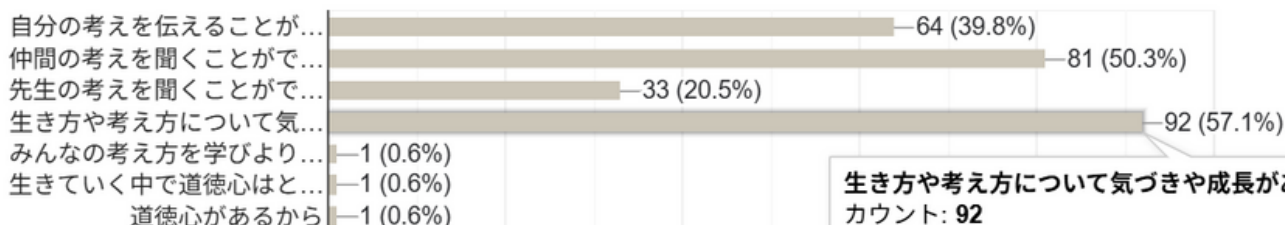
イデア：そのものの真の姿、あるべき姿

プラトン



「とても好き」「好き」を選んだ人はその理由を選んでください。複数回答可

161 件の回答



生き方や考え方について気づきや成長がある
カウント: 92

ウェルビーイング（心が健やかで満たされている状態）という言葉がよくつかわれますが、**幸福な生き方って何だろう？** 私にとって**善**とはみんなが私と同じことをしてよいと思えること。大切なものを盗られたらいやだから、人のものを盗らない。大切な人がいじめられたらいやだから、人に意地悪をしない。親切にされたら嬉しいから、人に親切にする。 私にとって**幸せ**とは、より多くの人楽しい気持ちでいられること。 **善=幸福**になればよいと思っています。 少々損してしまうことがあっても人間は素直でいること、いろいろなことを信じる方が幸せになれると思うし、お金は大切だけれどもそれを一番に追及してしまうと最終的には幸せになれるのではないかなと思うのです。



道徳の時間を嫌い、またはあまり好きでない理由 T:校長コメント

○答えがないところが嫌い。【8年】

T:答えがないから面白いとも言えますが、でも答えがないってやはり不安ですね。

○道徳の授業で人の感情を考えるのが難しいし、分からないから。【8年】

○道徳について考えるのは難しいし考えても行動に移せないという意味がないよなって思っちゃうから。道徳のこと好きだと思ったことない…。【9年】

T:人の考えていることなんてわかりっこない。色々と想像しても仕方ないって思ってしまう。

行動に移せなくても大丈夫。大切な価値について考えることが大切。

○他の人の意見を聞くと、自分の意見が間違っていると感じるから。【9年】

○難しいし、意見が合わない時があって、

自分が間違っているんじゃないかって不安になるから。【7年】

T:立派な意見を言わなければいけないと思ってしまう。人の意見と全然違うけど、それは変？

○この世に自分以外の利益が最優先の人なんてほとんどいないのに、ただ理想を語るだけなのは意味がないと思うから。【8年】

T:自分のためにでも構いません。理想を語り、そこに向かって進むことが大切なのだと思いますよ。

あなたにとっての善とは、幸福とは何ですか？

●善とは組織などで決まっている一般常識のようなルールに従い、それにのっとって行動をしたりすることで、幸福とは苦しさを一切感じない自分の心のままに楽しく生きること。【8年】

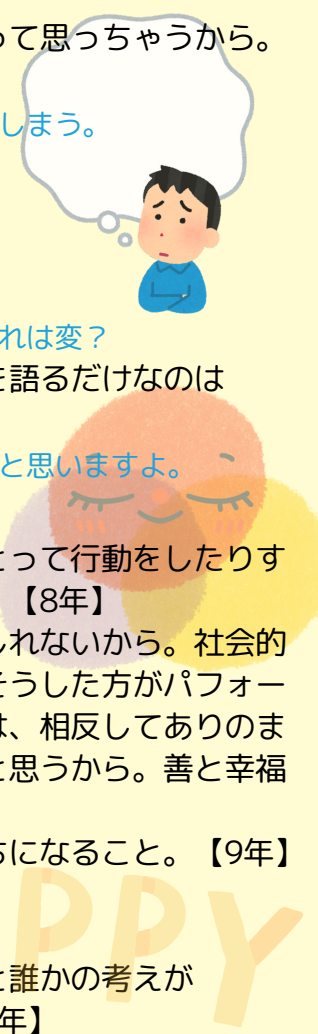
●私にとっての善は、演技すること。ありのままだと迷惑をかけてしまうかもしれないから。社会的存在として適した振る舞いをして秩序を乱さない行動をしなければならない。そうした方がパフォーマンスの質が高くなるから。いくら努力したとて見せない演技をする。幸福とは、相反してありのままにしていること。ありのままにしている状態こそが最も満たされていて自由に幸福だと思うから。善と幸福は結びつきはしない、と思う。【8年】

●綺麗事になってしまうけれど、道徳的に正しいこと。それによって良い気持ちになること。【9年】

●善は人を笑顔にすること、幸福はその笑顔を見ること。【9年】

●心が正しいと思ったもの【9年】

●普通に暮らしていること。善悪なんて最初から存在していない、誰かの考えと誰かの考えがぶつかったときに生まれる。普通に暮らしていればそんなことは起きない【7年】



生徒の活躍

板橋区中学校卓球選手権

女子個人 第1位 ()



女子団体

準優勝



男子団体

第三位



板橋区総合体育大会

サッカー部

優勝



7月の行事予定

7日(月) 全校朝礼 専門委員会 中央委員会

8日(火) 租税教室(9年)

9日(水) 平日公開日 道徳授業地区公開講座

14日(月) 生徒会朝礼

15日(火) 命の大切さを学ぶ教室(全)

16日(水) 生命の安全教育研究授業(9年)



17日(木) 大掃除

18日(金) 終業式

21日(月) 海の日

22日(火) 夏期休業日始 三者面談22~28日

9月1日(月) 始業式・避難訓練

